

令和 6 年度

かぞ 加須市立加須小学校

福祉体験



第 4 学年

特 色

- 総合的な学習の時間に、点字や手話、アイマスク等の福祉についての体験活動を位置付けている。今年度は、社会福祉協議会の協力の下、車椅子バスケットやブラインドサッカーの体験もした。障がいのある方や社会福祉協議会の方のお話を聞いたり、一人一人が実際に体験をしたりすることで、障がいのある方に対してのおもいやりの心を養うとともに、自分たちでできることを考え、進んで実践していこうとする態度を育てることをねらいとしている。

児童の 感 想

- 体が不自由な場合でも楽しめるようにサッカーボールや車椅子、ルールが工夫されていることがわかった。
- 障がいがある方は生活する上で、大変なことが多そうだけれど、耳が聞こえない人のためのスマホのアプリ等があることを知り、いろいろと便利になっていると感じた。

成 果

- 福祉について興味をもつきっかけとなり、その後の調べ学習やスライド作りも意欲的に行った。広い視野で物事を考えることができるようになり、相手の気持ちを考えて行動する児童が増えた。